

日本共産党 三郷市議団の

一 般 質 問

広島・長崎の平和記念式典へ小中高生の派遣を

深 川 ともか



2024年に日本被団協がノーベル平和賞を受賞したことを受け、広島・長崎は、核兵器の非人道性や戦争の悲惨さ、平和への希望を学ぶ場としてますます世界中から平和を願う人々が集まっています。

こうした中、平和の尊さを未来につなぐため草加市や越谷市をはじめ、広島、長崎の平和記念式典に児童・生徒を派遣する自治体が増えています。

深川議員は平和事業のさらなる充実を求め、三郷市

も広島・長崎の平和記念式典へ市内小中高生を派遣する考えはないか質問しました。

これに対し、部長は8月9日に開催した平和を願う被爆ピアノコンサートでは市内3校の高校生が被爆ピアノの演奏に合わせて合唱するなどの取り組みを紹介。質問の件については今後の課題とし情報収集に努めると答弁しました。

その他に健康診査、交通安全対策などについて質問しました。

0～2歳児の保育料の軽減や無償化を

紺 野 伊久子



3～5歳児の保育料は無料になっているが、0～2歳児の保育料が高額で負担が大きくなっています。現在は、第2子は半額、第3子は無料になっていますが、東京都や深谷・熊谷など完全無料になっています。

例えば4歳違いの兄弟の場合、小学校に上の子が上になると全額負担になるため、学童や塾など経費がさらにかさみます。上の子が中学校や高校生になっても第2子が半額にしている自治体もあります。三郷市でも実現すべきではないでしょうか？

(答) 待機児解消のための施設整備は行ってきた。今後国や県の動向を注視していきたいという市長の回答でした。

子ども食堂に補助を

市内14か所の子ども食堂が運営されています。経費がかさみ、会場費を自己負担している方もいます。子ども食堂に補助金を出してボランティアさんの負担をなくしてほしい。

(答) 自主性と多様性を尊重し検討という回答でした！

他に、訪問介護事業所の補助について。

三郷中央駅周辺地区に児童館の設置を

工 藤 ちか子



市議団が行った市民アンケートでは子ども（児童・生徒）の居場所の確保を要望する声が多く寄せられました。

工藤議員は、三郷中央在住の方からいただいた声を紹介し、児童館設置を検討するよう求めました。児童館は、児童福祉法に基づく児童更生施設です。利用者の適応条件やこども教室などの予約や参加費がかかる施設ではありません。子どもなら誰でも、いつでも自由に来館し、主体的に時間を過ごす場所です。それは、児童生徒の自主性が育まれ、遊びや生活を通して子どもの発達を保障します。また、

子育て家庭への相談援助や保護者同士のコミュニティの醸成など大きな役割が期待できます。

児童館は北と南地区に設置されていますが、子育て世帯の集中する三郷中央地区に設置されていないのは、地域間格差が生じているという点で問題だと指摘しました。

市長は、さまざまな課題があることから整理して検討する必要があるという答弁にとどまりました。他に地球温暖化対策、補聴器購入補助制度、自衛隊への個人情報提供など質問。

三郷市議会議員の辞職勧告決議を

全会一致で可決

9月16日の三郷市政治倫理審査会の報告を受け、三郷市議会は関根和也議員に対し「辞職勧告決議」を提出しました。

決議は、「令和7年8月11日以降、複数の市役所窓口において、大声で怒鳴り、職員等を誹謗中傷したこと。ソーシャルメディア（SNS）において本人の許可なく顔写真を掲載し、実名で誹謗中傷を繰り返し、名誉を棄損したとして、三郷市議会議員政治倫理条例第3条の「政治倫理基準」に違反しており、政治的、道義的責任は極めて大きく市議会の権威と市民の信頼を著しく失墜させたことは明白である」としています。

市議団は、審査会の報告を市議会への信頼を損ね、人権侵害にも相当する行為だと受け止め、決議に賛成しました。



市議会HP「倫理審査会報告」

